

## 令和7年度 第7回部長会（概要報告）

- ・ 日 時 令和7年10月2日（木）午前9時00分～
  - ・ 場 所 八尾市役所第2委員会室
  - ・ 出席者 市長・副市長・教育長・病院事業管理者・各部局長・理事等
- .....

## 令和7年度 第7回部長会概要記録

日時：令和7年10月2日

午前9時～

場所：8階 第2委員会室

### 【市長あいさつ】

令和7年度の第7回目の部長会にお集まりいただき、大変ご苦労様です。

大阪関西万博の閉幕まであと10日余りとなりました。自治体で唯一出展した大阪ヘルスケアパビリオンの本市の出展には、5万5千人を超える方々が来場されました。多くの人が、八尾のものづくり製品を手に取ることで、「ものづくりのまち八尾」に興味を持っていただき、「八尾市」を大きく、力強く発信できた実感しています。出展にあたってご尽力いただきました市内事業所の皆さん、自治体唯一の出展を成し遂げるために、力を合わせ懸命に取り組んでくれた職員の皆さんに、あらためてお礼を申し上げます。市民の一人として、大変誇らしく感じています。

万博の会場内で実際に行われている数々の新しいチャレンジは、将来の我が国の行政運営や市民サービス、プロモーションに大きなヒントや課題を提示したと考えております。どうか職員の皆さんには、こうした新たな取り組みにアンテナを張っていただき、それぞれの仕事の中に採り入れられるものがあれば積極的に生かして、市民サービスの向上や、八尾の成長と発展につなげていただくよう、お願いしておきます。

このたび、55年前の大阪万博の開催と時期を同じくして始められた近鉄八尾駅前整備のシンボルとなっていた噴水を老朽化により撤去し、芝生広場としてリニューアルオープンしました。この広場は、近鉄八尾駅周辺のシンボルとして、多くの市民の皆さんの魅力スポットとして親しまれてきました。それから半世紀後の2025年、大阪関西万博が開催されたこのタイミングで新たな八尾の賑わいスポットとしてスタートできたことは、市民さんにとっても感慨深いことだと感じています。リニューアルオープン当日は、やおうえるかむコモンズの「きんやおマルシェ」も同時開催しており、たくさんの方々がライブ出演してくださるなど、会場を盛り上げていただきました。その後、広場の様子を見てみると、多くの市民の皆さんが人工芝に腰を下ろし、語らっている姿を目にします。この広場が、市民の皆様の交流する拠点として、積極的に活用されることを期待しています。

市議会の9月定例会の会期は後半を迎え、来週からR6年度の決算審査を迎えます。審査の中で、R8年度の予算提案も考えています。次年度の予算編成については、物価・人件費の上昇など、例年以上に支出の増も見込まれます。予算編成にあつては、前例にとられることなく、改革の意識を持ち、既存事業の見直しなど、事業の必要性や実施手法等をしっかりと検討していただくようお願いしておきます。

最後に、このたび、南海トラフ巨大地震の発生確率が30年以内に、これまでの「80%

程度」から「60%から90%程度以上」と再評価されました。1年のうちに2回も評価が見直される異例の事態に、緊迫した状況が受け取れます。

来月、11月5日には、大阪880万人訓練が実施されます。本市では、小中学校でハザードマップや避難経路の再確認など、各所において、実働訓練が行われると伺っています。ぜひこの訓練の機会を有意義に生かして、職員参集システムの応答率の向上や、発災時のそれぞれの役割の再確認をしていただくとともに、市民の皆さんには、防災への取り組みや日頃の備え、自助の重要性など、丁寧な情報発信をお願いしておきます。

季節の変わり目で、朝晩は涼しくなりましたが、日中はまだまだ気温が高く、体調管理が難しい時期です。部局長の皆さんにおかれましても、くれぐれも体調に十分留意され、引き続き、ご協力いただきますようお願いし、開会のあいさつといたします。

## 案件

### 1 令和7年度八尾市総合防災訓練

### 危機管理監

八尾市総合防災訓練は、当市の総合的な防災訓練として、平成7年度から展開し、地域住民・防災関係機関・行政機関が一体となる実働型訓練や、災害対策本部運営訓練などを継続的に実施してきました。

令和6年度は、災害対策本部設置運営訓練と、併せて南高安小学校区地区防災計画に基づく避難所開設・運営訓練を同時並行で実施しました。令和7年度は実働型訓練として、刑部小学校区において、地区防災計画に基づく訓練を実施する予定です。

詳細については現在、調整中ですが、全庁的な訓練となりますので、ご予定くださいますようよろしくお願いいたします。

#### 1. 日時

令和8年1月25日(日) 午前中

#### 2. 場所

八尾市立刑部小学校等

#### 3. 参加者

災害対策本部運営に係る職員

刑部小学校区まちづくり協議会

特に意見なし。

### 2 大阪880万人訓練について

### 危機管理監

大阪府による防災訓練として、毎年「大阪880万人訓練」が府下一斉に実施されております。同訓練においては、訓練用の緊急地震速報メール・エリアメールなどで一斉に地震発生情報が発信され、その際に、自分の身の安全を守る行動や、その後、どう行動するかなどを自ら考える契機として位置づけられています。例年9月の防災週間に実施していましたが、万博の開催期間中であり訪日外国人の増加が見込まれることから、混乱を防止するために、今年度は11月5日の「津波防災の日」に実施されます。

本市におきましても府の訓練と合わせて実施いたしますので、ご多忙のところ恐縮ですが、業務に支障のない範囲で、訓練行動の実施及び所管施設への周知等にご協力いただきますよう宜しくお願いいたします。

また、同日、10時から全国瞬時警報システム(J-ALERT)を用いた訓練が、全国で一斉に

実施されます。本市におきましても、防災行政無線にて緊急地震速報の訓練放送を予定しておりますので、併せてお知らせ致します。

訓練の詳細につきましては、後日メールでお知らせいたします。ご協力よろしくお願いいたします。

特に意見なし。

### 3 企業・大学等からの公民連携に関する提案募集について

政策企画部長

本市の公民連携の取り組みにつきましては、第6次総合計画を着実に推進し、まちの成長につなげるとともに、限られた人員と財源で持続可能な行財政運営の実現を図るため、企業・大学等と連携し、知的・物的資源の相互活用や人的交流などを通じた事業展開を実施しているところです。

各所属におかれましても、各種事業の推進にあたっては、公民連携による実施可能性等について適宜検討いただいているかと存じますが、企業・大学等が持つ知見・ノウハウを活用した取り組みをさらに推進するため、各所属が抱える行政課題等を市ホームページ等に掲載し、行政課題の解決や地域活性化、市民サービスの向上等に寄与する提案を募集する制度を試行的に実施いたします。

つきましては、部長会終了後、別途、担当より照会させていただき、本制度の活用について、検討されたい課題等をお持ちの所属について、ヒアリング等をさせていただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

なお、制度の概要や、実施フロー等については、別添資料をご確認ください。

【市長】

公民連携についてはこれまで積極的に取り組んできました。公民連携のこれまでの実績を部局長のみなさんがどれだけ認知されているかはわかりませんが、先日も健康まちづくり科学センターが企業・大学とフレイル予防についての連携協定を結びました。これまでの八尾市の取り組み事例を見ていただくと内容がわかると思いますので、そういった視点をもってそれぞれの部局でしっかりと検討してください。

### 4 令和7年度所属長向けDX研修の開催について

政策企画部長

八尾市では、各業務担当部局におけるDXを進めるため、DXを組織的にコーディネートや実行していくことのできる「DX推進リーダー」制度を設け、各部局からこのリーダー候補生を選出いただいたうえで決定し、DX推進リーダー育成研修を令和6年度より継続的に実施しているところです。

このDX推進リーダーの活動が円滑に行われるためには、DXに対する所属長の理解と、適切なマネジメント力が必要不可欠であるため、昨年度に引き続き、八尾市専門委員である「米田 宗義（よねだ むねよし）」氏を講師としてお招きし、所属長等を対象としたDX研修を開催いたします。

なお、研修の詳細につきましては別途、担当課より案内をさせていただきます。

部局長におかれましては、研修の趣旨をご理解賜り、部局内への周知をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

特に意見なし。

## 5 令和8年度当初予算編成方針および予算編成に向けた協力依頼について

財政部長

令和8年度当初予算編成にあたっての予算編成方針等の各種資料については、10月8日頃に共通ライブラリへの掲載を予定しておりますので、部内各所属へ遺漏のないよう周知のほど、よろしくお願いいたします。

令和6年度一般会計決算では、財政調整基金を取り崩すことなく、実質収支は17億9800万円、単年度収支は17億6300万の黒字となり、歳入面で普通交付税や国・府支出金等が増加したことが大きな要因となっています。一方、歳出面では人件費で約20億円、扶助費などの社会保障関係経費で30億円を超える大幅な増加が続いており、さらには物価高により経常経費も増加しています。

物価高や最低賃金の上昇等による関連経費の増への対応をはじめ、システム標準化やDX等に関する経費の増加が見込まれる中、1次要求ベースでは重点事業に関する予算要求だけで対前年度約11億円の増となっています。実施計画での新規・拡大要求に合わせての縮小・廃止などの見直しはほとんどなく、歳出予算規模は膨らみ続けており、歳入予算規模を大きく上回り、一次要求の一般財源ベースで約66億円の収支マイナスという状況となっています。

各部局におかれましては、8月の部長会でもお願いいたしました業務仕様の見直しをはじめ、事業及び業務量の縮減による人件費等の抑制を行っていただき、事業費が拡大する場合は、部局内での調整による既存事業費の削減をセットで要求いただくなど、財源の確保をしていただき、特に重点事業以外の事業については、必ず部局の上限額設定の範囲内での編成作業を行っていただきますようお願いいたします。

なお、必要に応じて統一的な歳出予算総額の抑制策を実施しなければならない可能性もありますので、何卒、ご理解の程よろしくお願いいたします。

予算編成方針をお示しする前に、誠に恐縮ですが、事業及び事業費の見直しに徹底して取り組んでいただき、予算要求をしていただきますようお願いいたします。本案件は、総務担当所属長会議においても説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

### 【魅力創造部長】

昨年度のように、急に3%マイナスシーリングという形で出てくると、なかなか部としても調整が難しくなります。可能な範囲で、こういったシーリングをお考えなのか、具体的な数字ではなくても規模感を把握したいと思いますので、ご説明をお願いします。

### 【財政部長】

予算編成方針については、まだ副市長レクが終わっていないという状況の中での、財政所管でのお話ということを前提で説明します。まず、物価高、各事業費が非常に厳しい状況の中、各部局で予算執行していただいていることに感謝しています。

令和8年度予算編成については、基本的に令和7年度予算と同額でいきたいと考えています。

財政調整基金等の取り崩しを例年以上していく必要がありますので、令和9年度、10年度の予算を見た中で検討させていただきたいと思っています。

### 【魅力創造部長】

もう一点、昨年度の予算編成では、行革計画に掲げて、部として削減取り組みを一生懸命した事務事業を枠外という形にされた部分がありますが、職員の行革に取り組むモチベーションにも関することから、枠内という対応をぜひお願いしたいということで、これは要望させていただきます。

## 6 令和7年度はたちのつどい職員応援依頼について

こども若者部長

令和7年度はたちのつどいへの職員応援につきまして、ご依頼申し上げます。

今回の式典は、令和8年1月11日(日) (成人の日の前日)に、八尾市文化会館プリズムホールにて、開催いたします。スケジュールについては、午前の部が10時30分～12時30分まで、午後の部が14時～16時までの開催となり、午前・午後とも同内容で実施します。

今年度の対象者は、平成17(2005)年4月2日から平成18(2006)年4月1日に生まれた者で、2,430名となっております。(令和6年度比157名減)

なお、会場への入場は対象者のみとし、来賓の出席は見合わせることにいたします。応援職員の依頼人数については、別紙1のとおりとなります。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。(令和6年度比3名減＝水道局3名減)

本日付で依頼文書をお送りする予定としておりますので、よろしくお願いいたします。

役割分担につきましては、応援職員が決まった後、こども若者政策課より分担表を送付させていただきます。

なお、本件につきましては、本日午後に開催の総務担当所属長会議でも説明、依頼をさせていただきます。

特に意見なし。

### ・その他

#### 【こども若者部長】

10月は、八尾市いじめ防止啓発月間となっています。これまでも、学校や、企業・団体等とも連携しながら活動していますが、今年度も同じような形で取り組んでいきたいと思っておりますので、皆様も可能な範囲で何かピンクの小物等を持ったり、着けたりしていただくなどしながら、啓発にご協力をお願い致します。